

# 特別支援教育にEBE (Evidence Based Education)を ～保護者と教師との共通理解と連携のために～

日時：平成21年8月21日（金）9:30～17:00（受付開始9:00～ 入場無料）

会場：早稲田大学小野記念講堂（早稲田キャンパス27号館 小野梓記念館地下2階）

対象者：特別支援教育に関心のある方

特別支援教育の実現には、児童・生徒の正確な理解に基づく根拠のある教育の実施、そして保護者との連携が不可欠です。このためにはアセスメントを通じて保護者と教師が児童・生徒を共通に理解することが前提になります。単に診断名をつけるのではなく、具体的な教育につなげるためのアセスメントが必要です。このようなことをふまえ、今回の研修会では、フロアとのディスカッションに多くの時間をとり、みんなで考え合いたいと思います。

## I 基調講演:特別支援教育に必要なEBEとは(仮題)

講演者：坂爪 一幸氏(早稲田大学 教育・総合科学学術院教授)

## II 事例報告:言語機能アセスメントを実施し指導した事例

報告者：森 晶世氏(都立小岩特別支援学校教諭)

中村 大介氏(都立青鳥特別支援学校久我山分校 教諭)

阿部 祐子氏(スペシャルオリンピックス合唱プログラム・ヴォイストレーナー)

## III 保護者からの提言:特別支援教育にEBEを～保護者からの期待

提言者：石井 文恵氏(都立小岩特別支援学校 保護者)

林 明子氏(都立青鳥特別支援学校久我山分校 保護者)

## IV パネルディスカッション:

### 「特別支援教育にEBEを～EBEの実現に向けた方策をさぐる」(仮題)

コーディネータ：山口 幸一郎氏(早稲田大学大学院教職研究科 客員教授)

内容：保護者・学校管理者・教員・専門家による提言とディスカッション

神経心理学の立場から：坂爪 一幸氏

保護者の立場から：石井 文恵氏 林 明子氏

学校管理職の立場から：吉田 真理子氏(都立小岩特別支援学校校長)

田添 敦孝氏(都立墨東特別支援学校校長)

山口 学人氏(都立白鷺特別支援学校校長)

教員の立場から：永島 崇子氏(都立小岩特別支援学校主幹教諭)

中村 典男氏(都立王子第二特別支援学校主幹教諭)

主催：早稲田大学教育総合研究所

共催：早稲田大学発達障害アセスメント研究会

問い合わせ先：早稲田大学教育総合研究所（16号館209室）

TEL：03-5286-3838 E-Mail：IASE@list.waseda.jp